

888号

888

右ハ大正八年十月十六日ヨリ實施スル旨揚示シ
 アルモノナルカ其問題トナリタルハ第二項ニシテ該
 項ハ大正九年七月一但シ十分以上遅レタルハ毎
 一時間毎ニ一時間ト見做シ遅刻早引ノ場合ハ
 給料計算ハ其勤務時間ニ對シ一時間一步ノ
 割引ヨリテ計算ス一日ノ勤務時間ハ八時三十
 分ナレトモ計算上便宜九時間ト見做スト
 改正シ工場帳簿ヲ整理シタルノミニテ指示文ノ
 計正ヨリテ居ラス其儘今日ニ及ヘルヲ理由ニ遂
 ニ本件ヲ惹起スルニ至レルモノナリ
 而シテ職工側ハ先ツ最初ニ於テ利益ニヨル増
 収ノ道ヲ求メ次ニ職工側ニ不利益ナル工場勤
 務規則ノ改正ヲ圖リ更ニ終局ノ目的トス
 ル知バ組合ノ後援ヲ得テ引續キ待遇改善
 ノ要求ヲナス計則等アルヲ以テ工場主側ノ
 回答如何ニヨリテハ今後紛糾ハ免レサルモノ如ク
 炭産注意中ニ有之右及申(通)報候也

時給用費ノニ多クハ

大正十一年十一月四日

大田信知 中川 謹

海防大臣 後藤新平殿

海防大臣 後藤新平殿

海防大臣 後藤新平殿

海防大臣 後藤新平殿

森田閣議案製作所 労働部

議案ノ案ノ件 (第一報)

工場規則製作大體ハ適利ノ場合ニ於テハ賃
 料計算方法)ヲ職工ニ不利トシ且ト職
 工側ハ去ルニテカ改正方ヲ要求スル
 事トハ既報ノ通ナルカ職工代表者中林紳
 人外ニ在リ去ルニテカ日弁會十時工場主